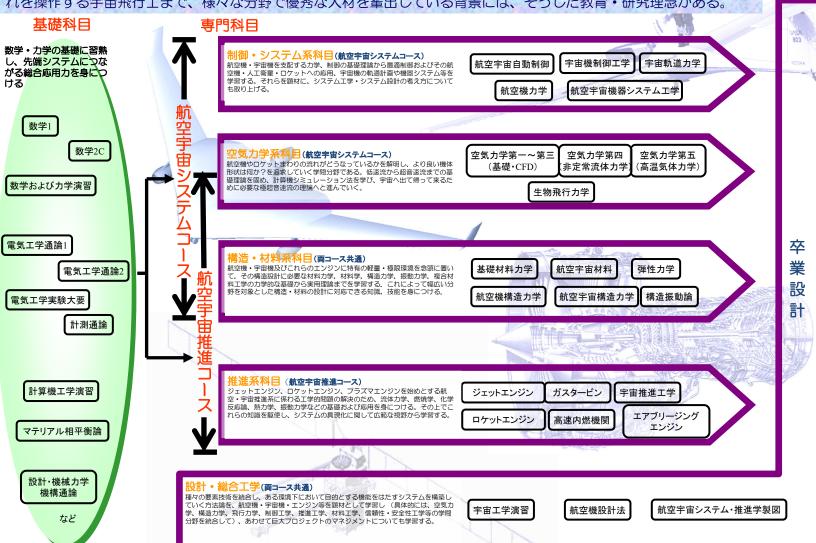
卒

業

論

文

航空宇宙工学科の教育・研究理念は、1)末開拓技術の宝庫かつ産業としての可能性が大きく、2)先端的技術を他分野へスピンオフでき、3)システム統合化技術の象徴でもある航空宇宙工学への飽くなき情熱に支えられている。履修内容は大きく4つの専門分野に分けられようが、最終的には、それらをまたがり総合する形で、航空機・宇宙機・人工衛星・推進機といった先端的ハードウエアを意識し創造する力が求められる。つまり、システム統合化能力を発展させる教育が大切に実践されている。航空機ばかりでなく自動車のボディやエンジン設計者、また飛行制御機器技術者からそれを操作する宇宙飛行士まで、様々な分野で優秀な人材を輩出している背景には、そうした教育・研究理念がある。



教養 **2年冬 3年 4年 4年 卒業**